



びえいフーズ農作物情報

08年9月号

びえいフーズ株式会社
販売課

天候概要

北海道上川地区の9月に入ってからの気候は、雨も少なく、日中は20℃を越える気温となるものの、朝晩は10℃前後に冷え込むことが多くなりました。

スイートコーンの処理は終盤戦を迎えています。夜温(夜間の気温)不足による生育の悪さが影響し、ホールコーンの歩留低下を招いているため、かなりの生産量ダウンが見込まれます。

インゲンは9月2日に生産終了。これも予定数量の3割ダウンという結果でした。

各農産物の生育状況について(08.9.19現在)

馬鈴薯



収穫作業の真っ最中。完全にこ枯凋(こちょう)したため、畝(うね)が見える。この畝に沿ってハーベスターが馬鈴薯を掘りあげていく。今年は平均に小粒傾向の様様。

かぼちゃ



かぼちゃは手作業で収穫する。蔓から切り取り、持ち上げ、集める。1個2~3kgあるので、重労働だ。今年は玉数が少なめ。(左)葉が枯れて実が良く見える状態となったかぼちゃ畑。(中)えびすかぼちゃ。切り取ったヘタの部分が乾燥するまで、風通しのよい場所に置いておく。(右)ケント。えびすに比べ、おしりの部分がとがっている。

コーン



スイートコーン収穫の様子。ハーベスターで1列ずつ刈り取っていき、実の部分だけがカゴにたまる。トラックに移し、急いで工場に運ぶ。